

県内の少年非行(令和6年9月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年9月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,664人で前年同期(1,510人)に比べて154人(10.2%)増加している。

不良行為少年は9,650人で、前年同期(10,123人)に比べて473人(4.7%)減少している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	859	712	147	20.6
	触法少年	474	484	-10	-2.1
	計	1,333	1,196	137	11.5
	特別法犯	202	165	37	22.4
	触法少年	61	53	8	15.1
	計	263	218	45	20.6
ぐ犯少年	68	96	-28	-29.2	
合計	1,664	1,510	154	10.2	
不良行為少年	9,650	10,123	-473	-4.7	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		1,333	100	1,196	100	137	11.5
凶悪犯		41	3.1	32	2.7	9	28.1
粗暴犯		289	21.7	258	21.6	31	12.0
窃盗犯		628	47.1	594	49.7	34	5.7
知能犯		34	2.6	28	2.3	6	21.4
風俗犯		80	6.0	40	3.3	40	100.0
その他		261	19.6	244	20.4	17	7.0
うち占離		59	4.4	43	3.6	16	37.2

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		1,333	100	1,196	100	137	11.5
未就学							
小学生		256	19.2	245	20.5	11	4.5
中学生		418	31.4	401	33.5	17	4.2
高校生		382	28.7	287	24.0	95	33.1
その他学生		67	5.0	51	4.3	16	31.4
有職		144	10.8	135	11.3	9	6.7
無職		66	5.0	77	6.4	-11	-14.3

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		556	100	509	100	47	9.2
万引き		310	55.8	342	67.2	-32	-9.4
オートバイ盗		71	12.8	22	4.3	49	222.7
自転車盗		116	20.9	102	20.0	14	13.7
占有離脱物横領		59	10.6	43	8.4	16	37.2
刑法犯少年に占める率(%)		41.7	—	42.6	—	-0.9	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.6%を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の47.1%を占め、次いで粗暴犯が21.7%となっている。
- 不良行為少年では、喫煙(5,978人)と深夜はいかい(2,596人)が全体の88.8%を占めている。